

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

②事業者情報

名 称：長島こども園	種別：保育所
代表者氏名：里見 みゆき	定員（利用人数）： 90名
所 在 地：恵那市長島町中野456-1	TEL 0573-25-2720

③総 評

長島こども園は、市街地にほど近い長島小学校、恵那文化センターの近隣に位置している。小学校のグラウンド・体育館を利用してイベントを行い、朝夕の送迎時には、文化センター駐車場を借りるなど他機関との連携がとりやすい環境である。恵那市の指定管理を受ける当こども園は、周辺地域から通園する子どもが多く、平成31年には近くの「二葉こども園」と新設合併し、「おさしま二葉こども園」になる予定である。

◇特に評価の高い点

- ・平成25年度以降、第三者評価（継続評価含む）を毎年続けて受審し、評価結果に対して真摯な取り組みを重ねてこられた。各種類別に園独自のマニュアルを作成・整備し、職員の自己評価・個人面談を行うなど、保育の質の向上を目指す意識の高さが随所に現れていた。
- ・恵那市幼児教育課との連携を密にし、市で策定された方針や様式に基づいた取組がなされている。そのうちの1つとして、近隣の恵那市中央図書館の協力を得た絵本の読み聞かせなど、子どもが様々な表現活動に触れられる機会が設けられている。
- ・新入園児の家庭訪問、継続した保育サービスの提供に向けた記録作成により、保護者が安心して子どもを預けられるよう配慮されている。また、年間行事のなかのあらゆる場面で小学校との交流の機会が設定され、学校との連携で就学後の生活について見通しと期待が持てるような取り組みがある。
- ・自然とのふれあいや季節を感じられる行事のほか、日頃から職員は常に子どもがやりたい気持ちを大切にされている。
- ・現園舎は物理的な狭さをやや感じるものの、職員や子どもたちの明るい笑顔と元気なあいさつであふれている。男性保育士を含め、職員と共に楽しんでいる子どもたちの姿が印象的であった。各教室に掲示された子どもたちの絵も明るくのびのびと表現されており、より一層園をあたたかい雰囲気にしていった。

◇改善を求められる点

- ・第三者評価を継続的に受審され、課題の明確化や保育の実践に取り組まれているが、恒常的な取り組みが機能する上で、保育の質の向上に関する計画策定・計画実施・実施状況の評価・計画の見直し・計画の変更等をPDCA方式により、全職員で検討されたい。
- ・「理念・基本方針」については職員の行動規範とすることはもちろん、保護者にも十分周知し、共通理解されることが望ましい。
- ・当方保護者アンケートも含めたニーズのくみ取り、内容の分析・活用方法について見直しされたい。
- ・当こども園が有する機能を地域に還元する現実を考慮され、「おさしま二葉こども園」となることで対応を期待したい。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

職員や子どもたちの明るい笑顔と元気な挨拶を高く評価していただき、光栄に思います。これからも園児たちの利益を考え、保護者や地域の方と交流しながら園経営を考えていきたいです。

改善点に挙げられた項目にもあるように、次年度以降は、保育の質の向上に関する計画策定、計画実施、計画の見直し、計画の変更などをPDCA方式により全職員で検討して取り組んでいきたいです。また、保護者や地域のニーズをくみ取り活用できる方法を分析、検討していきたいと思います。

第三者評価によって得た園経営に関する気づきを園児の利益に還元できるように、これからも職員一同真摯に取り組んでいきます。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	A
	I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「恵那の豊かな自然を活かし、地域に根ざした保育を目指す」「さまざまな体験を通して、その子らしく生きる基礎を培う」「人とのつながりを大切にし、思いやりのある心豊かな子どもを育てる」「家庭教育力を高め、子育てに喜びが感じられる支援の充実を図る」の4項目を理念としている。</p> <p>基本方針は「身近な自然について興味や関心を育て、地域に開かれた園として保育・教育をすること」「健康・安全で情緒の安定した生活ができる環境や様々な体験を通して、自己を十分に発揮できる環境を整えること」「子どもの生活や遊びを通して、自発的・意欲的に関われるような環境を構成し、子どもの主体的な活動や子どもの相互のかかわりを大切にすること」「子どもの食生活の実状に配慮し、生活と遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、様々な食べ物への興味や関心をもてる環境を整えること」の4項目としている。</p> <p>恵那市のすべてのこども園で「理念・基本方針」が統一されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	A
	I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各会議等で説明し、冊子ですべての職員に配布されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>当方の保護者アンケートの結果、「方針・保育目標等」の理解率は65%であり、今後、保護者理解のための取り組みに期待する。業務の中で「理念・基本方針」が職員の行動規範となるため、十分な周知と共通理解に努力されたい。</p>		

I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	—
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	—
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>平成31年に近隣の二葉こども園と合併し、「おさしま二葉こども園」になる予定であり、恵那市が計画策定中であるため評価ができない。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	A
	I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	A
	I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 事業計画策定における単年度計画として、保育課程・食育・防災等各計画を作成後、全職員（嘱託含む）に配布・説明されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 事業計画策定マニュアルを作成できれば、今後に結び付くかと思われる。その中に保護者への理解についても記載されたい。保護者に対しては必ずしも計画そのものを配布する必要はなく、事業計画の主な内容を簡素にまとめたものを配布する等して周知されたい。</p>		

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 保育の経営・管理をリードする立場を意識され、職員に対して課題や自らの役割・責任を明らかにし、信頼関係を構築されている。組織に対して指導力を発揮し、保育環境を確保する努力をされている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 経営管理者として、現代社会はコンプライアンス（法令遵守）の徹底が求められる。当こども園に合致する法令リストの作成が望まれる。</p>		
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
	I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	A
	I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	B
<p>良い点／工夫されている点： 管理者としての自覚がありこども園全体に指導力を発揮されている。平成25年の「第三者評価」受審以降、毎年「継続評価」で当こども園の質の向上に寄与され、合併前の本評価事業に取り組みられることに管理者としてのリーダーシップを発揮されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 平成31年「おしま二葉こども園」化に向けて、市との協働作業でこども園の将来性や継続性の課題を常に視野に入れ、ICT（情報通信技術）の活用等による改善や業務の実効性を期待する。</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
	Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	—
	Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	—
	Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	—

<p>良い点／工夫されている点： 恵那市指定管理により、園長に与えられた職掌の範囲を超えているため評価できない。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 市の「幼児教育課」と法人が総括している。支援の必要な子どもについて、加配職員を配置し対応しており、人事管理体制で必要人員は復職保育士等で確保されている。 人事考課を実施されている。管理者が個人面談（7.1 2.3月）を実施し、自己評価と合わせて職員の質の向上に向けて取り組まれている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A
<p>良い点／工夫されている点： 毎月「有給消化・時間外勤務」を把握され、有給休暇を取得しやすい環境になるよう努められている。職員は、私学共済・ジョイセブン事業等を活用している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	A
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 園内研修・外部研修・専門研修に取り組まれている。各職員に必要な研修、本人が希望する研修への参加で、保育の質の向上につながっている。</p>		
改善できる点／改善方法： 職員一人ひとりの知識・経験に応じて具体的な目標を設定しながら、期待する職員増に向けた教育・研修計画の再検討を期待する。		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	B
<p>良い点／工夫されている点： 管理者は、人材育成の認識があり積極的に受け入れされている。</p>		

<p>改善できる点／改善方法： 受け入れマニュアルが「実習生・ボランティア」となっているが、それぞれ目的が異なるため「ボランティア受け入れマニュアル」「実習生受け入れマニュアル」と別々で作成されたい。</p>
--

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。	第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－① 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A
Ⅱ－３－（１）－② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	A
Ⅱ－３－（１）－③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 平成２９年度より「地震対応マニュアル」「不審者が侵入した場合のマニュアル」「火災発生時のマニュアル」等、リスク種類別にこども園独自のマニュアルを作成し、取り組みがなされている。 全職員が救急救命講習を受け、職員会議、園チラシなどで職員・保護者に情報提供している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： こども園側が改善点としてあげている備蓄リストを整備し、今後もしばという時の優先順位確認など具体的な話し合いを続けられたい。</p>	

Ⅱ－４ 地域との交流と連携

Ⅱ－４－（１） 地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
Ⅱ－４－（１）－① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A
Ⅱ－４－（１）－② 事業所が有する機能を地域に還元している。	B
Ⅱ－４－（１）－③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	B
<p>良い点／工夫されている点： 恵那市と共同の「乳幼児学級」や高齢者サークル等との交流、高齢者施設訪問など、年間を通じて地域との関わりがあり、ホームページでもその様子を公開されている。 ボランティアの受け入れは、地域社会とこども園をつなぐ柱として、中高生をはじめ多くの方々に理解される取り組みが確認できた。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 調査項目の「着眼点」でチェックが少なく、改善点として自己評価で挙げられているように、保育に関する研修会や子育てに役立つ講演会などを開催し、地域への参加呼び掛けや情報収集に積極的に取り組むことで、さらに地域に対するアクションを高められたい。 平成３１年度の新設合併により、「おさしま二葉こども園」は、地域のこども園の中核施設としての役割が期待されている。「事業所が有する機能を地域に還元する」という使命は今後より大切なため、一つ一つ地道に取り組まれたい。 「ボランティア」と「実習生」は受け入れマニュアルを別で整備し、受け入れの意義や方針を明文化されるとよい。</p>	
Ⅱ－４－（２） 関係機関との連携が確保されている。	
Ⅱ－４－（２）－① 必要な社会資源を明確にしている。	A
Ⅱ－４－（２）－② 関係機関との連携が適切に行われている。	A

<p>良い点／工夫されている点： 恵那市幼児教育課との連携を密にし、各関係機関との連携が出来ている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

<p>Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。</p>	<p>A</p>
<p>Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。</p>	<p>A</p>
<p>良い点／工夫されている点： 子どもや保護者のニーズに基づいた活動計画が行われ、また高齢者施設や乳幼児学級など地域の福祉関係機関と連携されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

<p>Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。</p>	<p>A</p>
<p>Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。</p>	<p>A</p>
<p>良い点／工夫されている点： 恵那市の示した理念を活かし、利用者に合わせた保育が提供されている。また、子ども一人ひとりの成長の記録をとり発達段階に応じた保育が行われている。 プライバシー保護の誓約書を取るなど、子どもや保護者のプライバシー保護に対する意識は高い。「恵那市個人情報保護条例」及び「恵那市情報公開条例」により、子どもを尊重した保育における重要事項やプライバシー保護が明文化され、虐待防止にも取り組まれている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 当こども園の特性に応じた留意点等を確認し、職員会議等で共有されるとよい。</p>	
<p>Ⅲ－１－（２） 利用者満足の向上に努めている。</p>	
<p>Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	<p>A</p>
<p>良い点／工夫されている点： 定期的にアンケートを実施することで保護者のニーズ把握に努められている。また、個別懇談や運営委員会を開催し、子ども・保護者の満足度向上に向けて取り組まれている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 保護者アンケートの回収率をあげられるような取り組みと、子ども・保護者満足に関する仕組みで担当者を職務分掌に明記し、記録等を活かした改善策の策定を期待する。</p>	
<p>Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>	
<p>Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p>	<p>A</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。</p>	<p>A</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p>	<p>A</p>

<p>良い点／工夫されている点： 苦情受付窓口があり、マニュアルも作成されている。また、第三者委員を設置され、保護者にも苦情解決の仕組みが周知されている。</p>
<p>改善できる点／改善方法： 苦情解決の取り組みや分析記録に関して職員間でさらに検討されたい。</p>

Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	A
Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 第三者評価の継続的な受審で質の向上を目指されている。 職員は自己評価により一人ひとりに合わせた具体的な目標を設定することで自己の役割を認識し、職員全体で課題に取り組まれている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： P D C A サイクルを活用した計画の策定・実施・評価・見直しを期待する。</p>	

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	A
Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 恵那市の指定管理であるため、市の保育理念や基本方針に基づいて文書化されている。職員・保護者から見えるところに掲示することで、職員が理念・基本方針を常に意識してサービスが提供されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	A
Ⅲ－２－（３）－② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A
Ⅲ－２－（３）－③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 支援が必要な子どもや家庭について保護者面談があり、内容は職員全体の会議で周知されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A
	Ⅲ－３－（１）－② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 恵那市が作成している入園案内で必要な情報を提供し、市の職員と共に入園受付が行われている。受付の際には電話相談・保育相談等受ける旨を保護者に伝え、ホームページ等も活用して必要な情報を提供されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： より身近なこども園としても理解がなされるよう、独自のパンフレットを工夫するなど今後の課題とされたい。</p>		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
	Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 継続した保育サービスが受けられるように記録を作成し、途切れないサービス提供を行っている。3～4歳の新入園児に対して家庭訪問も実施されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの身体状況や子どもと保護者の生活状況を把握した上で、保護者の保育ニーズに応えられるよう、事前評価、情報収集としてのアセスメントの重要性を全職員が共有し、指導計画等に反映されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
	Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	A
	Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 各種様式に従い、子ども一人ひとりに応じた指導計画を作成し実施されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保育方針や発達過程に基づいた保育課程を恵那市のこども園全体で策定され、それを基に、子どもの状況に合わせた指導計画を作成・実践されている。また、保護者にも通信等を通じて子どもの変化や保護者のかかわり方について情報提供し、連携・共有がされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 保育課程の見直しについては紙面で確認できるようにされたい。</p>	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	—
<p>良い点／工夫されている点： 現在、乳児は在園していない。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 一人ひとりの子どもの育ちに応じて、基本的な生活習慣が身につくように心がけ、毎日の状態や育ちを保護者と共有し、個に応じて丁寧に関わっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（４）３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの自立を育くみながら、育ちや環境にとらわれない幼児期にふさわしい基本的な生活習慣を身に付けられるよう取り組まれている。躰やルールを守ることなどを保護者にも知らせ、危険なこと体験して育つ部分を活動の中で見直し、実施している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－１－（５）小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 恵那市の様式に基づいて小学校とのアプローチカリキュラムを作成し、年２回ほど交流をしている。避難訓練も合同で行い、連携を図っている。 クリスマス会では、小学校の校長先生がサンタさんとしてプレゼントを渡し、子どもたちからの質問に答えてくれるなど、小学校以降の生活について見通しと期待が持てるような機会を設けられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保育室の家具や遊具の配置・色彩等を工夫し、子どもたちが安心・安全に生活が出来るような配慮がなされ、常に安全チェックに心がけられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 健康な身体作りのため、積極的に戸外あそびを実施している。子ども一人ひとりの発達に応じて、無理のないように基本的な生活習慣や社会性が身につけられるような身体づくり・保育計画をされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 朝の戸外活動では自由遊び、行事では5歳児が中心となった縦割り保育を実施し、異年齢児との交流を大切にしている。挨拶をする・順番を守る・ものを大切にする等、子ども同士で援助が出来るような声かけを意識して実践し、社会的ルールが身につけられるように配慮されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかがわれるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもがこども園にさまざまな小動物を持ってくるときに、みんなで観察し図鑑で調べるなどの活動を設定し、興味関心が高まるような配慮がされている。隣接している小学校にウサギとコイを観に出かけたり、近くの公園等へ出かけることで季節を感じられるような保育を計画実践されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 恵那市の教育・保育の柱の1つである絵本の読み聞かせに力を入れていることもあり、近隣の恵那市中央図書館から司書の方が来園したり、園児が図書館に出かけ読み聞かせをしてもらったりしている。様々な言葉に親しむ機会が設けられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	A

<p>良い点／工夫されている点： 職員は、日々保育の質の向上を意識して活動している。また、恵那市の幼児教育研究会に所属しており、正規職員・臨時職員と区別することなく全員が研修会に参加し、他の保育士との実践交流を通じて保育の質の向上を図っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-1 (1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもたちにどんな力をつけたいのか、どんなクラスになってほしいのかと職員同士で検討し実践されている。職員同士での相談や研修への参加で、子ども一人ひとりを大切にされた保育・より子どもに寄り添える保育を心がけている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-1-1 (2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点／工夫されている点： 障がいのある子どもが在籍するクラスには、その子の状態に合わせて職員を配置し保護者とも密に情報共有するだけでなく、その情報をもとに関係機関とも連携することでより良い発達につなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-1-1 (3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
<p>良い点／工夫されている点： 朝は7時30分より早期保育、夕方は19時までの延長保育を実施し、各家庭の状況に合わせた保育が提供されている。長時間保育は未満児と以上児に分け、子ども一人ひとりの気持ちを大切にしている。保護者との連携を密にして、よりよい子どもの育ちにつなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-1 (1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施されている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点： 健康管理は、毎朝の担任による視診に加え、家庭と連携して子どもの健康状態をしっかりと把握し、保育活動中の個々の様子にも十分留意されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 子どもが育てた畑の野菜を給食の献立に取り入れたり、郷土食の体験をしたりと子どもたちが楽しみながら食について学ぶことのできる保育活動を計画・実施されている。また、給食の先生がつくったおにぎり弁当をもって園庭でのピクニック体験をするなど、楽しい雰囲気での食育体験活動が行われている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 旬のものや郷土食・子どもの成長に合わせて食べられるようになど配慮された献立となっている。子ども一人ひとりの食事の量を把握することで無理なく配膳し、乳幼児期から子どもが食に関心を高められるよう工夫されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 年3回子どもの歯科衛生指導（うち一回は親子で参加）が行われている。歯科衛生士・担任と食後の歯磨き指導の大切さを伝え、こども園全体で健康なからだ作りを考えていることが家庭にも伝わり、協力を得やすくなっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 A
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギー児の個別ファイルを作成し除去食、代替食を毎日記入されている。保護者との連携で月の献立表から食材チェック、定期的な面談をしている。 調理室や職員室にアレルギー児と食材のリストを掲示することで、日頃から職員一人ひとりに意識されており、食事提供時には食器の色を変え、給食担当者・担任・園長と3者でチェックするなど十分に配慮されている。</p>	
改善できる点／改善点：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 衛生管理マニュアルに基づき、給食職員が研修に参加後、全職員に報告し衛生管理の見直しをこども園全体で行う体制になっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保護者に対する支援

Ⅵ-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
Ⅵ-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	A
<p>良い点／工夫されている点： 「きゅうしょくだより」「ぱくぱく通信」などで旬の食べ物や簡単にできるおやつレシピなどを知らせている。「食事についての一言」を園便りにも記載し、この食材はどんな役割をしているのか紹介する等して保護者も食育に関心を持てる工夫がされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： その日の献立・量などを記録簿につづり、提供した食事の写真やサンプルを掲示することで保護者にも伝えることが望ましい。</p>	
Ⅵ-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 送迎の際、温かい雰囲気の中で保護者とコミュニケーションを図れるようにしている。保護者や家族との会話から子どもの様子を知ったり、こども園での様子を伝えたり、保護者からの相談にいつでも対応できるように心がけ、子どものよりよい発達の援助につながられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅵ-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 保護者参観日には、参観後懇談会を設け保護者が育児相談しやすい雰囲気を作り、園と保護者が共通理解する機会としている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅵ-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	A
<p>良い点／工夫されている点： 虐待に対する意識を高く持ち、着替え時に視診を行い、常に心身の状態に留意されている。マニュアルに基づく研修に参加し、虐待が疑われる子どもを発見した場合の対応についても、迅速に関係機関と連携が図れる体制となっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	A

<p>良い点／工夫されている点： 昨年度の継続評価の後、すぐに独自の不審者対応マニュアルを作成されている。岐阜県警のたんぼぼ班（幼児等連れ去り事案未然防止教育班）出前講座を子どもたちと受け、年に一度不審者対応訓練を行っている。 セキュリティ業者と委託契約をしており、こども園の安全面に関して保護者アンケートでも高く評価されている。</p>
<p>改善できる点／改善方法： 不審者防止策の徹底(出入り口の整備など)と、いざという時役立つよう繰り返し職員間で周知、共有化をはかられたい。</p>

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
<p>VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 随時通信、メール配信を行い、要望があれば随時見学、保護者の都合で個別参観等の要請にも応じるなど配慮されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 今年は年4～5回の運営委員会（役員4役、市職員、保護者代表）を中心に育友会(保護者会)と合同で行事、意見交換、相談してきたが、来期以降、運営委員会とは別に育友会を開催し、効率をあげる方法を考えるなど新しいこども園に向けた話し合いがなされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
<p>VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。</p>	A
<p>良い点／工夫されている点： 市内のこども園と連携し、合同で研修等行われている。就学後も職員が授業参観に参加し、小学校担任との話し合いの場を設けるなど、小学校と密に連携している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	